



# ROTARY CLUB OF FUJIMI

## 富士見ロータリークラブ週報

第2114回例会 平成30年12月14日(金)

【帰国報告:塚田耕太郎様】

NO2063

2018-12-21発行

2018~2019年度

国際ロータリー会長 **バリ・ラシン**  
『インスピレーションになろう』

第2570地区 **ガバナー茂木 正**  
『想いを繋ぎ地域と国の発展に奉仕する』

【会 長】横田昌則

【副会長】坂本元彦

【幹 事】星野信吾

【SAA】長根章浩



インスピレーションになろう

【点 鐘】 会長 横田昌則会員

【斉 唱】 ロータリーソング「我等の生業」

【ゲスト】 第47期青少年交換留学生

塚田耕太郎様

ご父兄 塚田大輔様

【ビジター】 第2580地区(東京臨海RC)

地区幹事 今井 忠様

第2750地区(世田谷RC)

次年度ガバナー補佐高田 修様

【会長の時間】 会長 横田昌則会員

皆さんこんにちは  
いよいよ2018年の例会も本日も  
を含めあと2回になりました。  
前回の年次総会では会員皆様  
のご承認を頂きまして、次年  
度の役員・理事が決定いたしました。ようやく折り  
返し点が見えてきて、少しほっとしているところ  
です。もちろん後半の活動も、IM・地区大会をはじ  
め東松山むさしRCそして越生毛呂RCとのそれぞれの  
合同例会、または社会奉仕委員会の募金活動・ホ  
タルの放虫活動・書き損じはがきの回収活動など  
継続事業が多く残っています。まだまだ気を引き  
締めなければと思っています。しかし同時にこれ  
からの後半期間は次年度の準備もしていかな  
ければなりません。ここで理事エレクトが決ま  
りましたので、ぜひ次年度の石川泉会長を盛り  
上げ、石川・奥田年度がうまく始動できるよ  
う皆様の協力もお願いします。



特に次年度は創立45周年事業が控えています。これ  
から45周年実行委員会も立ち上がり、話も進んでい  
くと思いますが、ぜひ皆さんで盛り上げましょう。

12月12日に第4回会長幹事会がベルセゾンであり  
ました。会長幹事会は2階でやったのですが、1階の  
レストランでは志木RCの予約が入っていました。終  
了後に志木クラブの会長に聞きましたら、もう次  
年度理事の顔合わせだそうです。恒例のことみたい  
ですが、決まってすぐの動きに感心しました。また  
恒例になっているから出来るという事もあるのか  
なと思いました。

さて今回の会長幹事会で決まったことを報告し  
ます。日付と場所は前回報告の通り2月16日(土)、  
ベルセゾンということです。

テーマは『想いを繋ぎ地域の発展を』 2020年東  
京オリンピック・パラリンピックが身近に行われ  
る中で大いにかかわっていく事が地域や国の発展、  
世界平和に寄与できる。このテーマのもとで上田  
埼玉県知事の基調講演がすでに決まっています。基  
調講演の後で、具体的にどのようなかが地域の  
経済・社会を活性化させるか、発展させるか、き  
っかけ作りになればという事で、第2グループ内  
5市の商工会青年部長に依頼して、発表して頂く  
という事に決定しました。なるべくコンパクトに  
という事で、式典が13:30点鐘で第2部の懇親  
会が16:00から17:00という予定になりました。

また森田ガバナー補佐の挨拶の中で、ガバナー  
エレクトに吹上RCの鈴木秀憲PGが決定したとい  
う事と、次年度第2グループガバナー補佐に和光  
RCの松川厚子現会長が、クラブの承認が得られ  
決定したという報告がありました。

本日は富士見クラブが世話クラブとなり、交  
換留学生として1年間の留学の帰国報告会とい  
う事で塚田耕太郎君に報告をしていただきます。  
本日はよろしくお願いたします。

【幹事報告】 幹事 星野信吾会員

1) 例会変更の件

1. 当クラブ

12月28日(金)→定款による取り止め

2) 次の書類を回覧します

1. 地区事務所よりガバナー候補者の公表並びに  
推薦依頼

2. ハイライトよねやまVOL. 225

3. 米山記念奨学会より

米山功労クラブ第22回の感謝状

4. ロータリーの友の事業報告

5. 新春縄文マラソン広告協賛金受領とお礼

3) 第8回目理事会報告は掲示と各会員に配布

4) 行政コンサルパートナー・一般社団法人新座快適  
みらい都市会議の地域活性化を図り、良好な環境  
づくりに寄与することを目的とした事業のご案内

【第8回理事会報告】 幹事 星野信吾会員

平成30年12月7日(金) 午前11時30分~例会場  
確認事項

12月、1月のプログラムについては変更がない  
ので宜しくお願いします。

\* 協議事項

① 1月10日の新年会でのアトラクションのお礼は6万  
円で確認

米山の関係で渡辺さんが参加することには賛成。  
会費は同等の8000円を徴収することで確認  
18時点鐘、20時30分終了予定で確認

② 縄文マラソン、スポーツフェスティバルに例年通  
り1万円を協賛

③ 2月のプログラム

1日、クラブフォーラム、内容については後日検討  
8日(移動例会)⇒親睦委員会担当の合同例会  
(2月21日)

15日、クラブ協議会、内容については後日検討  
22日(移動例会)⇒第2グループIM(2月16日)

④ 東松山むさしRC、合同例会日程の件  
次年度ホストは東松山むさしRC

日時 2月21日(木) 会費未定、場所未定

⑤ 書き損じはがきの件⇒後日戦略計画委員会で検討

⑥ パソコン新規購入の件⇒既存のパソコンが古  
くなったので買い換えを全員賛成で確認。  
パソコンの見積もりは、181440円

⑦ 歌声フェスタの件

戦略計画委員会で検討の結果、今期を以って支  
援を終了することで確認

⑧ その他

・年会費の徴収方法について  
戦略計画委員会で検討の結果、振り込みでの  
支払いに統一することで確認  
事務局から1月、7月に会員宛に振り込み案内  
の通知を出すことで確認

・会員証が出来上がったので、全会員に配布する  
ことで確認

・斎藤指名委員長のもと、次の役員が決まり、理  
事会で承認を頂き、本日の総会に上程をした  
い。

⇒会長石川泉、会長エレクト星野信吾、副会長尾  
崎功、幹事奥田功次

クラブ奉仕島田・郎、職業奉仕森田仁一、社会  
奉仕桑原福治、

国際奉仕吉野欽三、青少年奉仕江澤康夫、会計  
楠邦治

・坂元パストガバナーからの報告

次年度ガバナーに吹上RCの鈴木氏が内定。

【委員長報告】

○公共イメージ委員会→委員長 平岡直也会員

12月号ロータリーの友「疾病予防と治療月間」

横書き

P8 楽しくなけりゃ理科じゃない

吉川RC 鈴木康夫氏

P16 命と心を繋ぐ活動

ほほえみを糧にチュニジアで、モンゴルで

佐賀RC 香月 武氏

P26 日本のロータリー100周年記念

ピンバッジグランプリ・準グランプリ決定

P30 台湾学友会

多彩な人材と奉仕の力で日台の懸け橋に

縦書き

P9 クラブを訪ねて 越谷RC(第2770地区)

そうか、越谷びっくり発展ロータリアンも力持ち

P31 子ども食堂でうな井を提供

吉川中央RC(第2770地区)

【ご挨拶とバナー交換】 会長 横田 昌則会員

第2580地区(東京臨海RC)

地区幹事 今井忠様

第2750地区(世田谷RC)

次年度ガバナー補佐

高田 修様



## 【出席報告】 齊藤 茂会員

12月14日	正会員数	免除会員	出席率
会員数	45名	10名	
出席数	21名	7名	65.1%

## 【ニコニコBOX】 尾崎孝好会員

今井 忠様

2580地区の今井です。本日は宜しくお願いします

高田 修様

本日、初のメーキャップです。米山では奥田さんにお世話になっております。

森田、羽石、奥田、桑原、深谷、萩原、竹内会員

塚田君、お帰りなさい。

坂本元彦会員

今井様、高田様ようこそいらっしゃいました。

横田会長。星野幹事、下山定夫会員

塚田君、今井様、高田様、ようこそいらっしゃいました、

秋元伸一郎会員

今井さん、ようこそいらっしゃいました。4年前の朝霞のIM、有り難うございました。

長根章浩会員

先日はお忙しい中、ご会葬頂き有難うございました

押田英之、深谷雅良会員

早退致します。

本日合計24000.

## 【紹介】 竹内英明会員君

本日の帰国報告、楽しみにしています。



## 【帰国報告】 塚田耕太郎君

こんにちは。富士見RC様スポンサーのもとインドネシアに留学させて頂いた第47期交換留学生の塚田耕太郎と申します。早速帰国報告をさせて頂きます。僕の行ったインドネシアと言う国について簡単に紹介します。人口がとても多い東南アジアの国で、現在、経済発展の著しい場所です。首都はジャカルタで僕の行ったスラバヤと言う所はジャカルタと同



じジャワ島にあるジャカルタの次に大きな第二の都市です。言語はインドネシア語なのですが、スラバヤでは家族とか友達の間ではジャワ語なども使われています宗教はイスラム教が一番多くて、その次にキリスト教・ヒンズー教の順になっています。特にバリ島ではヒンズー教が多いことが知られています。僕が行ったホストファミリーの家もイス

ラム教徒、キリスト教徒の家がありました。次にスラバヤについて紹介します。スラバヤは港町として栄えた都市で人口は200万人ほどです。とても大きな街で活気に溢れていて町にはショッピング

モールがとてもたくさんあってその中には写真のような日本でもよく知られているお店もたくさんありました。次にホストファミリーについて紹介します。全部で4つのホストファミリーにお世話になりました第1ホストファミリーのナニさんという方です。ナニさんの旦那さんはエアアジアのパイロットでバリに住んでいるということでよくバリに連れて行ってもらいました。第2ホストファミリーの方です。タリさんは息子さんがかつこのタイミングでアメリカに留学していた時にホストファミリーになられた方です。タリさんは平日はほとんど一日中外に働きに行ってしまうので家には誰もいなかったのですが、近所に住んでいた、この後紹介するナウファル君という同じ年代の人がいてその人といつも一緒に遊んでました。そしてこの写真は僕の日本の家族がインドネシアに遊びに来た時に撮った写真で、右側のエリーさんが第3ホストファミリーでこの方はキリスト教カトリックの方です。エリーさんは本当に親切な方で家族が来た時も色々な所に連れて行ってくれたり食事をご馳走になったりしました。留学中いつも僕の健康や精神面を気に掛けてくれた本当に優しい方でした。エリーさんの家族は英語が上手で銀行で働いていたそうです。第4ホストファミリーでロシタさんで親戚同士で住んでいる家庭で、この四つのホストファミリーの中で一番家族の人数が多く、賑やかで明る印象的でした。



次に学校について紹介します。僕が普段通っていた学校は上のSMAN10SURABAYAで、この学校は普通のスラバヤの公立の学校です。授業はもちろんインドネシア語なので、分かりづらい部分は友達に英語に翻訳してもらって理解していました。制服が水色の制服と茶色っぽい制服ともう一種類あって、実は僕の日本の学校は制服がなかったのでインドネシアに行って初めて制服を着て登校するという生活になりました。始めは慣れなくて間違えてネクタイ忘れてしまったり、違う曜日の制服で来てしまったりというのがあったんですが制服での登校は慣れるととても楽しいなと思いました。校内では友達が本当に優しく学校中から歓迎されているような感じでした。ただ歩いてるだけで色々声をかけてもらえたりとか「このアニメ知ってる」とか「日本のここについて教えて欲しい」などと、とても積極的に声をかけてくれる人が多かったのが学校の友達とはすぐに仲良くなりました。学校はバティックと呼ばれるインドネシアの伝統的な洋服を作る体験が出来たりとか伝統的なダンスを習うというような学校でスラバヤに来ている4人の留学生と一緒に週に1回ほどここに通っていました。インド



ネシアの学校でのイベントで色々な職業の服をまわって一種の仮装パーティーのようなものでみんなで写真を撮りました。僕はバリの伝統的な服装をしました。現地の男子生徒で人気なのは軍隊の服装でかなり多かったです。日本ではやったことが無かったのでこういう経験が出来たのはとても良かったなと思います。

次にスラバヤでの生活について紹介します。スラバヤでの食事は辛いものが多くて初めはとても苦労したんですが、その中であまり辛くなく、とても美味しい料理が二つありました。バックソーと言う料理はインドネシアには珍しく塩味のとてもさっぱりした料理でお昼ご飯などでよく食べました。学校の食堂にもバックソーがあり1杯100円弱で食べられお腹一杯にもなるのでいつも食べていました。サテアヤムというのは日本で言う焼き鳥のような料理です。これはすごく美味しいのですがこの特徴的なのはピーナッツソースが上にかかっているということですね。

初めは合うのかなと思ったのですがこれは決して甘くなくてとても香ばしい味がして鶏肉とよくあい美味しい料理でした。そしてロータリーの活動ですが僕がお世話になったスラバヤダルモRCでバナーの交換をしました。月に一回定例会で学校での生活や現地での活動を報告しました。その際にインドネシアでの生活についてアドバイスなどを頂いていました。インドネシアのRCは地区がとても大きくてバリからジャワ島まで全て一つの地区になっていてなかなか地区全体で集まる機会は少なかったです。そのうちの一回が留学初期のオリエンテーションの時です。そしてスラバヤの近くにある山へ日の出を見に行った時の写真です。地区にはメキシコだったりフランス、ベルギーなど15人ぐらいの留学生が来ていました。地区大会はスマランと言う中部ジャワの都市で開かれました。その時に再び留学生が全員集まってこのような大会に参加しました。この時には中部ジャワにある有名な世界遺産ポロブドゥール遺跡へも行くことができました。ポロブドゥールの近くにある別の遺跡近くでの乗馬体験です。この乗馬もすごく広い所をその担当の人と好きな所に行ける様なタイプの乗馬で中々出来ない経験ができました。そして最後にインドネシアでの一年を終えて個人的に感じた事ですが異文化での経験を通じてインドネシアの文化だったり生活だったりそして開発(発展)を実感しました。特にスラバヤでは毎日どこかしらで新しいショッピングモールができたとか大きなマンションがドンドン建ったりとか、そういう状況を間近で見ることができて、とても刺激になりました。町全体にパワーがあると言うかとても若い人も多くて、高校もたくさんあって生き生きとした町でした。さらに感じた事は留学を通じて日本の文化だったり生活を考え直す本当に良い機会にたつたという事です。当然、インドネシアの人から日本の文化や生活について聞かれる事もありましたし日本に帰ってきた後に以前までは当たり前だと思っていた事が例えば毎日電車通学であったりとか水道をひねったら飲み水が出てくると言う様な当然の事が当然ではない所に行って帰ってきた事で実はこれはすごい事なんだと痛感しました。そしてインドネシアでは日本に興味を持っている人が多くて例えば、「着物について紹介してほしい」と言われた時にその為に日本人の僕でも知らなかった様な着物のマナーや作法を知り日本について考え直す良い機会になったインドネシア生活でもありました。



## 【点鐘】 会長 横田昌則会員

例会日	毎週金曜日
時間	12:30~13:30
事務所	〒354-0022 富士見市山室2-10-10 島田ビル201号
電話	049-251-6596 FAX049-252-3848
例会場	島田ビル1F
Eメール	fujimi-rc@nifty.com